じゃっとじゃっと

苓北支援学校 人権教育ニュース

令和2年12月発行(年1回)

令和2年度の本校の人権教育の目標は、「本校の目指す児童生徒像「つよく・あかるく・なかよく」を基本に、自他 共に大切に思う心や個に応じたコミュニケーション能力を発揮し、人と共によりよく生きるために必要な力を育む」で す。本年度の人権教育の取組をご紹介します。



↑自己紹介動画

校内人権週間「友達のことを知ろう」

7月6日(月)~10日(金)まで、児童生徒たちが、オンライン授業の映像を基に19名の自己紹介動画を作成し、それぞれで視聴しました。少しでも、仲間のことを知ってもらえたのではないかと思います。

校内人権週間「みんなの温かい気持ちを仲間に届けよう」

10月5日(月)~9日(金)まで、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、登校することが難しい児童生徒3人のことを考えながら、自分の好きな色や得意な方法でハートを制作しました。そのハートをメッセージカードとしてまとめて渡しました。また、完成したハートを掲示し、期間中に鑑賞することで一人一人の違いや個性の素晴らしさを感じることができました。









得意な方法や好きな色で一生懸命にハートを作成中

↑完成作品

【小学部の取組】特別活動 なかよしタイム 「友達の大切さを感じよう」

11月12日(木)13日(金)は仮教室と訪問教育生宅とをオンラインでつないで一緒に学習しました。ボッチャの要領で互いに得点を稼ぎ、合計得点が目標の点数に達したらゲームクリアです。ゲームクリアすると、相手の好きな音楽を流すなどの、お互いの好きなことをプレゼントしあいました。







【中学部の取組】特別活動 人権学習 「自分と友達の好きなところ」

12月4日(金)は自分の好きなところや友達のステキだなと思っているところを紙に書きました。発表の場面では、「いいね!」と言われて笑顔になったり、友達から自分のステキなところを聞き表情を緩めたりする様子が見られました。最後に、友達や先生たちからの「ステキなところメッセージ」を貼り合わせて、掲示物を完成させました。







↑3人の児童生徒へのメッセージカード



↑期間中は教室に掲示

【高等部の取組】LHR 人権学習「友達の好きなこと、頑張っていることを知ろう」

12月9日(水)に、一人ずつ、 みんなの前で、好きなことや学習 で頑張っていることを発表しまし た。声援を受けて張り切ったり、発 表を終えて拍手をもらったりして 嬉しそうにしている姿が見られま した。

